

プール候補審判員及び強化カテゴリ審判員研修会を開催

7月25日と8月1日の2週に分けて、プール候補審判員及び強化カテゴリ審判員を対象とした、2021シーズン2回目の研修会を、広島県三次市にて開催しました。

JFA/CGFA サッカー審判員のカテゴリ

| | |
|----------------|--------------------|
| 1級審判員 | J 1 主審／副審（国際審判員含む） |
| | J 2 主審／副審 |
| | J 3 主審／副審 |
| | J F L 主審／副審 |
| | JFA 1級プール（NC カテゴリ） |
| 2級審判員 | 地域2級プール |
| | 中国地域プール候補 |
| | 中国地域強化カテゴリ-1 |
| | 中国地域強化カテゴリ-2 |
| | 中国地域強化カテゴリ-3 |
| | 中国地域強化カテゴリ-4 |
| | 中国地域グラスルーツ審判員5 |
| | 中国地域グラスルーツ審判員6 |
| 中国地域グラスルーツ審判員7 | |
| 3級審判員 | 中国地域各県担当審判員 |
| 4級審判員 | 各県・各地区担当審判員 |

※このほか、女子1級カテゴリも詳細に区分されています。

研修会は2週ともに同様の内容で、フィジカルチェック（Yo-Yo）、競技規則テスト、IT活用スキルアップ研修、映像ディスカッションをWeb配信によるリモート参加型と併用して実施し、審判員、審判インストラクター合わせて62人が参加しました。

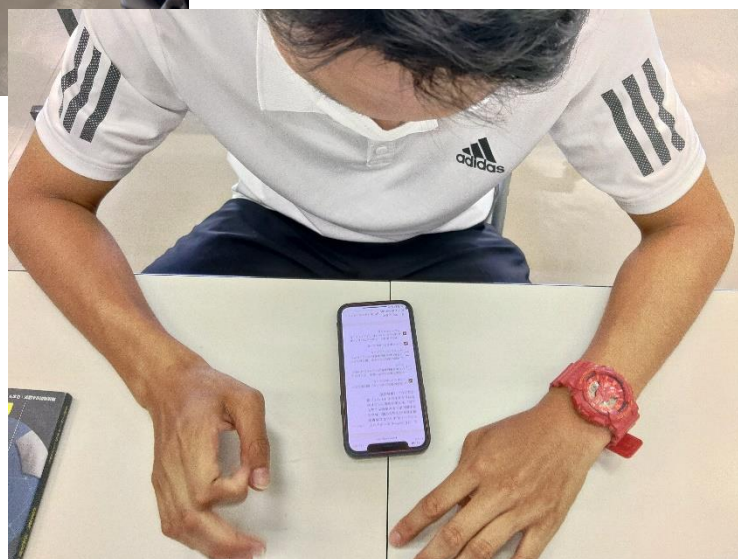


フィジカルチェック（Yo-Yo）の様子



競技規則テストの様子

競技規則テストでは紙バースから脱却としてインターネット端末による解答



■参加者のコメント

西島 瞭氏（強化カテゴリー1 審判員：山口県）

午前中に行われた炎天下でのフィジカルテストは非常にハードでしたが、夏場の試合でも1試合を通して安定したレフェリングをする必要があるので、良いパフォーマンスができるようにコンディションを整えたいと思います。

午後は、J3から2つの映像を取り上げ、ディスカッションをすることで、様々な視点をもってより良いレフェリングとなるための工夫を考えられました。サッカーは同じようなシーンが起こりにくいスポーツですが、見方や考え方を深めることで、自身のレフェリングに生かしていきたいと思います。

藤岡慶梧氏（強化カテゴリー3 審判員：広島県）

本日は、お忙しい中プール候補・強化審判員研修を開催して下さりありがとうございました。研修で行っていただいたIT技術の活用は、これから先審判活動を行っていくうえで、とても有意義なものであり、多くの方々にとって恰好のものであると感じました。また、映像を用いたディスカッションでは、副審・第4の審判員との協力やマネジメントにおいて注意、配慮、また意識すべき点を学ばせていただき、とても勉強になりました。



映像ディスカッションと発表の様子



■参加者のコメント

田口 新氏（強化カテゴリー3 審判員：岡山県）

今回の研修会では、従来のフィジカルチェック・競技規則テストに加え、ITを使った自己分析や2つのシーンを取り上げた映像ディスカッションを行いました。

モノや手段を有効活用し、自分自身のレベルアップに努めていきたいと思えます。

映像ディスカッションでは事象に対する懲戒処置の有無・審判チームとしての協力・マネジメントに焦点を当てて議論しました。一瞬一瞬の出来事が正しい判定を下すための大切な情報です。その情報を見極めて説得力のあるレフリングに繋げていきたいです。

このような社会情勢の中、大好きなサッカーができることに感謝し、中国地域のサッカーの発展に貢献できるよう、今後も愚直に頑張ります。

原 信二氏（強化カテゴリー4 審判員兼2級インストラクター：広島県）

今回の映像ディスカッションの研修テーマでもあった

「判定（懲戒）の妥当性」「主審副審との協力関係」「マネジメント」

についてグループ分けにて若手審判員とフリートーク、判定基準はもとより審判員個々の考え方、「俺だったら、僕だったら、あーする・こーする」といった貴重な意見続出、その中でも我々のグループでは「マネジメント」と「コントロール」の違いや重要性といった更に一歩進んだ議論へと発展し意見交換が出来たことは非常に有意義な研修会であったことの表れであると認識しております。

若手・ベテラン、審判員・インストラクター問わず、この「マネジメント（管理）」と「コントロール（統制）」の違いを理解・認識して、体現・表現・実行していくことが各々のレベルアップ・スキルアップにはかせない要素であり、ひいてはサッカーの向上に繋がるものと信じてこれからも精進していきたいなと思いました。

最後となりましたが、このコロナ渦の中、このような貴重な研修会を開催頂き誠にありがとうございました。

プール候補審判員及び強化カテゴリー審判員研修会は、年間2回（1月と7月）に開催し、フィジカルチェック、競技規則テスト、スキルアップセミナーをカリキュラムとしています。

中国地域の2級トップレフェリーから、1級審判員への登竜門的な研修会に位置しています。

現在、中国地域の2級トップレフェリーには多くの大学生が台頭してきており、新陳代謝が図られているのかな？と感じることもしばしばです。

フィジカルチェックでは、暑熱下においても好記録が出てきている状況で頼もしい限りです。

一方、審判経験（サッカー経験）については未熟な部分も多く、この様な研修会を通じてベテラン審判員やインストラクターと交流することで、多くの経験談から自身の将来について考えてもらえればと感じました。

中国審判委員会としては、審判員の活躍できる環境をしっかりと整えていきたいと思っております。

研修会担当インストラクター

前田拓哉氏（中国審判委員会 副委員長兼強化部長：広島県）

中路 修氏（強化担当インストラクター：島根県）

元安勝也氏（強化担当インストラクター：広島県）

浅田景一郎氏（フィジカルフィットネスインストラクター：岡山県）

藤内一寿氏（フィジカルフィットネスインストラクター：広島県）